

シンナガサキミーティング開催レポート

i n 高城台小学校区



令和6年3月4日（月）、自治会や育成協、PTA、商工会、消防団、地元幼稚園・保育所など19人の皆さんにお集まりいただき、高城台小学校区の「シンナガサキミーティング」を開催しました。

自己紹介では、地域の交流行事、美化活動、防災活動、桜を中心とした地域おこしなどの特色ある活動や、地域で暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



いただいたご意見

①八郎側沿いの歩道整備について

東部活性化事業の桜を中心とした地域おこしとしてライトアップと年4回の環境整備に取り組んでいるが、歩道の整備が遅れているのが気がかり。取組みのスピードアップをお願いしたい。

市の考え方
回答

八郎川沿いの歩道については、一部の植樹帯の撤去による良好な歩行空間の確保の観点も踏まえ、令和5年度から年次的に改修を進めていくこととしており、早期完成に努めてまいります。

②シニア世代の憩いの場づくりについて

シニア世代がが気楽に集まって話しをしたりお茶を飲んだり、囲碁・将棋をやったりできるような憩いの場をつくれませんか。

市の考え方
回答

東長崎地区には、健康の増進、レクリエーションの施設である老人憩の家東望荘があり、趣味・教養講座への参加やくつろぎの場としてご利用いただいております。

また、住民同士の交流や親睦などを通して、健康づくりや生きがいづくりを図ることを目的に高齢者ふれあいサロンが各地域でされています。そのほか、東長崎地域包括支援センター主催の東長崎歩こう会や多世代サロン（不定期開催）、東公民館の公民館活動、老人クラブの活動も行われていますので、お気軽にご参加ください。

③学校を活用した子どもの居場所づくり

学校を使いながら、昔の寺子屋のような居心地のいい場所を子どもたちに提供できないか。

市の考え方 回答

長崎市では、平成22年度から「放課後子ども教室推進事業」を開始し、すべての67小学校区において、放課後又は週末等に小学校等を使用し、地域と学校が連携・協力して、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供しています。

高城台小学校の「放課後子ども教室」は、保護者、地域住人の協力を得ながら、学校の先生が中心となり、自主事業で実施しており、年5回程度、学習やボッチャ等の体験活動を行っています。

現在、活動内容等の充実のために委託事業を推進していますが、放課後子ども教室を担うコーディネーターや支援員の確保などの課題もあることから、高城台小学区につきましても、地域で教室を担える個人や団体がいないかなど、協議を進めているところです。

そのほか、「交通アクセスの向上を図ってほしい」、「地域コミュニティ連絡協議会について、幅広い取り組みができるような予算のしくみづくりを考えてほしい」、「郷土芸能の浮立を核に地域のつながりを大事にしなが、伝統を守っていけるよう前向きに取り組みたい」、「平間中央公園には色々な保育園が遊びに来ており、保育園や幼稚園同士の交流もあって、なんて素敵な公園をつくってくださったんだろうと思っている」などのご意見をいただきました。

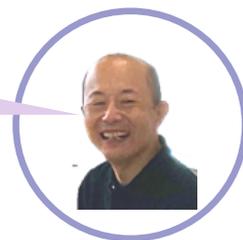
いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後の市政運営に活かしていきます。



鈴木市長のひと言

地域において、それぞれの立場で地域を元気にするために貢献いただいているということが本当によく分かりました。

東長崎は長崎市の玄関口であり、県央と長崎市中心部との中間点にあるので、そういった地の利を生かしたまちづくりが、今後うまくできればと考えています。



参加者からの感想

市長さんと車座で意見交換する機会はないので、いい意見交換会になりました。

市長がきっちりメモを取り、答えてくれたことに好感が持てました。今後の活躍が楽しみです。

話題が豊富で、時間が足りなかったが、地域の課題を市長へ伝える機会となった。

年齢層も立場も様々な方が東長崎のために考え、動いていることを聞けて良かったです。

